

第53回日独スポーツ少年団同時交流(派遣) 日本団派遣候補者(団員・引率指導者)推薦要領

*JJSA:日本スポーツ少年団

1. 推薦区分・推薦者・推薦先

推薦区分	推薦者	推薦先
①スポーツ少年団	都道府県スポーツ少年団本部長	JJSA
②総合型地域スポーツクラブ	所属クラブ代表者	JJSA
③大学・大学院	大学・大学院代表者	JJSA

2. 推薦書類

(1) 提出書類

1) 参加希望者(被推薦者) → 推薦者

- 参加申込書【様式1】
- 課題作文【様式2】
- その他、推薦者が定める書類(単位スポーツ少年団指導者／市区町村スポーツ少年団本部長が記入する推薦理由書等)

2) 推薦者 → 推荐先(JJSA)

● 参加申込書【様式1】

参加希望者(被推薦者)全員分を取りまとめて提出すること。なお、参加申込書はひとつExcelデータに集約せず、被推薦者ごとに作成し提出すること。

● 課題作文【様式2】

参加希望者(被推薦者)全員分を取りまとめて提出すること。

● 推薦書【様式3】

● 推薦理由書【様式4】

● 推荐区分「①スポーツ少年団」において、都道府県スポーツ少年団本部長が特別に推薦する者に該当する場合は「特別推薦理由書【様式5】」

(2) 推薦書類提出の流れ

① スポーツ少年団

都道府県スポーツ少年団本部長 → JJSA

② 総合型地域スポーツクラブ

所属クラブ代表者

→ 都道府県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会

→ 総合型地域スポーツクラブ全国協議会(SC 全国ネットワーク)

→ JJSA

③ 大学・大学院

大学・大学院代表者 → JJSA

(3) JJSA／SC 全国ネットワークへの提出期限

2026(令和8)年3月16日(月)必着

(4) 提出先

<JJSA>

日本スポーツ協会日本スポーツ少年団 日独同時交流(派遣)担当

E-mail:jjsa@japan-sports.or.jp

<SC 全国ネットワーク>

SC 全国ネットワーク事務局(日本スポーツ協会クラブ育成課)

E-mail:sc-net@japan-sports.or.jp

3. 選考方法等

(1) 推薦者における候補者の選考

- 実施要項に定める「参加資格」を確認のうえ、推薦者において書類選考・面接試験等を行い、候補者を選考する。

(2) JJSA における選考

- 推薦者から推薦された候補者について、JJSA が書類選考を行い、参加者を決定する。
- 同一グループを構成する都道府県から人数枠を上回る団員の推薦があった場合またはグループ成立条件(引率指導者 1名、団員 5名以上)を満たさない場合には、被推薦団員が所属するグループとは異なるグループに編成することがある。なお、グループ編成は、日本団全体の推薦状況を踏まえ、JJSA が調整のうえ決定する。
- 定員を上回る推薦があった場合は、推薦区分「スポーツ少年団」として推薦された者を優先する。また、推薦区分「総合型地域スポーツクラブ」または「大学・大学院」として推薦された者については、それぞれの推薦上位者を優先し、グループ編成状況を踏まえたうえで、JJSA が決定する。

4. スケジュール(予定)

～3/16(月) 推荐期限(推薦者→JJSA)

～4月下旬 参加決定通知(JJSA→推薦者、参加者)

参加負担金の納入

～5月上旬 【スポーツ少年団】都道府県スポーツ少年団→JJSA

【総合型地域スポーツクラブ】参加者→JJSA

【大学・大学院】参加者→JJSA

5/17(日) 日本団事前研修会(オンライン／全員参加)

5/24(日)予定

グループ別事前研修会(グループごとに実施)

～7月上旬

ドイツ側受入担当者とのオンライン交流(グループごとに実施)

7/27(月)

日本団集合(国立オリンピック記念青少年総合センター)

7/28(火)

日本団結団式(国立オリンピック記念青少年総合センター)

7/29(水)

日本団出発(羽田空港)【LH715便 9:30発】

ドイツ到着(ミュンヘン空港)【LH715便 16:45着(現地時間)】

7/29(水)

全体プログラム(前半)ミュンヘン

～8/12(水)	地方プログラム(ドイツ各地) 全体プログラム(後半)フランクフルト
8/12(水)	ドイツ出発(フランクフルト空港)【LH716便 14:00発】
8/13(木)	日本到着(羽田空港)【LH716便 9:50着(日本時間)】

5. 推薦における注意点

- 例年、推薦後に日本団事前研修会(オンライン)やドイツ派遣期間と学校行事等の期日が重なっていることが発覚する例が発生しています。参加を希望する場合には、十分にスケジュールをご確認ください。
- 原則として参加が必須となる日本団事前研修会(オンライン)は、やむを得ない事情により参加できないと認められる場合、別途課題に取り組むことで補填することとしています。この点についても十分にご周知ください。
- 本交流では、Web会議システムを用いたオンライン交流やドイツ側関係者とのメール等での連絡にあたり、パソコンやタブレットでの作業が必要となります。特に引率指導者は、基本的なパソコン・タブレット操作ができる方(Windows または Mac の基本操作)や Microsoft Office (Word, Excel, PowerPoint)の基本的な使用経験がある方としてください。